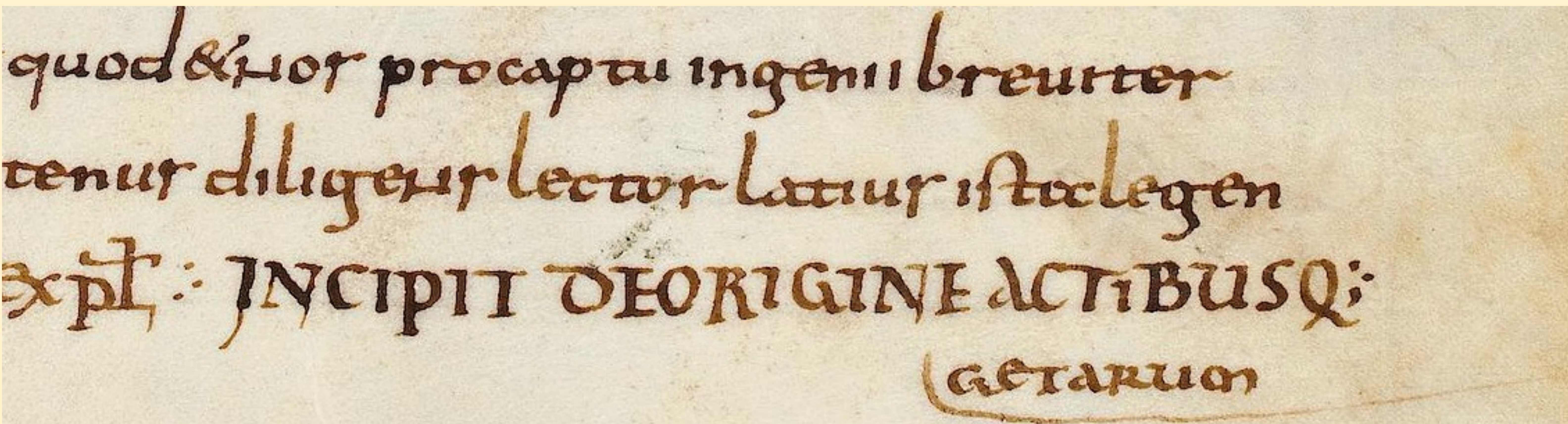


ヴァルター・ポール（ウィーン大学名誉教授）
ヘルムート・ライミッツ（プリンストン大学教授）
講演会



Incipit of the *Getica* from the bottom of folio 49r of Biblioteca Apostolica Vaticana MS Pal. lat. 920.
(https://en.wikipedia.org/wiki/File:Incipit_de_origine_actibusque_getarum.PNG)

日時：2024年3月20日（水）13：30～17：00

場所：名古屋大学東山キャンパス

文系総合館7階カンファレンスホール

言語：英語

プログラム（開場 13：00）

13：30 講演者紹介 加納 修（名古屋大学）

13：40 Walter Pohl

“The significance of *Origines gentium* in early medieval Europe
– a comparative approach”

（「中世初期ヨーロッパにおける「出自神話」の意義
：比較の視点から」）

14：40 質疑応答

15：10～15：30 休憩

15：30 Helmut Reimitz

“The theft of origins

：The Roman past in the post-Roman kingdoms of the Latin West”

（「起源の窃取：ラテン的西方のポスト・ローマ諸王国における
ローマの過去」）

16：30 質疑応答

17：00 閉会



参加費：不要

参加ご希望の方は、加納 修

[kano.osamu.b3\[at\]f.mail.nagoya-u.ac.jp](mailto:kano.osamu.b3@f.mail.nagoya-u.ac.jp)

（atを@に変更してください）

までご連絡ください

主催：科研費基盤研究（B）

「ゲルマン人の「出自神話」の生成・機能・利用－ヨルダネス『ゲティカ』を中心として－」（研究代表者 加納 修）

研究課題 23H00684

共催：名古屋大学大学院人文学研究科